

開催期間:

2012.11.1～2012.11.3

一回目の送付の際は文字は黒で 2回目以降は修正部分を赤字にしてください

スタッフ:

12members

簡潔な短い文章にして下さい。やっつけ仕事禁止

支援者:

- ・ユネスコの世界文化遺産に登録された地域の神社・寺
- ・日光市
- ・商工会議所
- ・観光協会
- ・NHK(ローカルテレビ局)

簡潔な短い文章にして下さい。やっつけ仕事禁止

<p>予算:</p>	<p>\$41,667</p>
<p>簡潔な短い文章にして下さい。やっつけ仕事禁止</p>	
<p>利益／損失:</p>	<p>None</p>
<p>簡潔な短い文章にして下さい。やっつけ仕事禁止</p>	
<p>誰の為に？</p>	<p>日光市を訪れる、日光市に住むすべて市民</p>
<p>目的:</p>	<p>私達JCI日光は、以下のような人々、地域を創造することを目的とした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の魅力や意味を深く理解する市民→地域社会を愛する市民を創造する</li> <li>・その人々と共に、平和や普遍的価値を大切にする地域社会を創造する</li> <li>・世界平和を希求し、積極的に行動する人々を創造する</li> </ul>

3行程度 400字以内

本事業を通して、私達JCI日光が目指したものは、以下の通りである。

どの地域にもある、「昔からある価値」に対して、「新しい価値」を創り、地域開発を行う事。

これは特別なことではなく、誰でも行うことができるという証明を、私達 JCI 日光は率先的な行動によって行った。

この事で、率先して行動することは特別な人のモノではなく、誰でも Dare to Act することができる人になれるという事を証明した。

私達の地域には昔からある地域の資源として有名な社寺が多くある。

それらはユネスコの世界文化遺産に登録された「日光の社寺」である。

「日光の社寺」は、平和の象徴、「顕著な普遍的価値」(Outstanding Universal Value)を有するものとされ、1999年、ユネスコに世界文化遺産として登録された。

私達の地域には、この見学を目的に、多くの人が訪れる。

しかしながら、夜の時間帯には、これらを見ることはできない。

他の資源も乏しく、地域の解り易い魅力は多くない。

さらに市民にとっても、「日光の社寺」の存在は知っていても、深く考える機会は少ない。

これは『昔からある価値』なので、誰もその価値が変化する可能性に気が付かない。

そこで、私達は、既にある価値「日光の社寺」を、ライトアップという手法で付加価値を高め、より魅力あるものに変えようとした。

私達JCI日光が、地域のリーダーとして率先して行動することで、そのことを市民に伝えようとした。

Dare to Act(思い切って行動すること)が重要であることを行動で市民に伝えること。地域の人々に、地域の為の積極的な行動を促すこと。

私達JCI日光は、私達の地域には、今、これらのことが必要だと考え、本事業を行った。

**概要:**

私達JCI日光は、日光市を訪れる、日光市に住むすべての皆様に、ユネスコの世界文化遺産に登録された「日光の社寺」をライトアップし、日光が世界に誇る文化遺産の魅力や意味を発信する事業を行った。

「昔からある価値」である「日光の社寺」に「新しい価値」を加えるという手法。

これは、誰もができることだが、これまで誰も行っていなかったこと。

私達JCI日光は、これらのことを、地域のリーダーとして、Dare to Act(思い切って行動すること)を行った。

全部で400字以上

#### 事前

- ・JCI日光は、その機会を提供するための組織(実行委員会)作りを行った。
- ・私達は、その機会を提供するための組織(実行委員会)に対し、資金を集め、また資金を提供した。
- ・私達は、実行委員会で中心になって、企画、調査、実行計画立案、実行をした。

#### 事業

- 率先して行動する という手本を示すために、JCI日光メンバーは思い切って行動した。
- ・私達JCI日光は、「日光の社寺」という昔からあるものに新しい価値をつけることは誰にでもできることを市民に知らせるための機会として、社寺の夜間ライトアップを行った。

#### 事後

- ・私達は、プログラムを検証するため、市民にアンケートを行った。
- ・私達は、プログラムを今後も継続していくため、地域の人々と意見交換会を行った。

以上のすべてを、私達JCI日光は、地域のリーダーとして、率先して行った。

主語を忘れないこと、単語は7つ以下で1文とすること

結果をキチンと確認しないとココは書けません。  
解らない場合はすぐに関係者、参加者にアンケートをとり  
関係者からのプラスとマイナスの評価を入手して下さい。

## 結果：

私達JCI日光は、「日光の社寺」という「昔からある価値」にライトアップという手法で「新しい価値」を加えた。  
「新しい価値」とは、これまで、誰も行わなかった、夜間に「日光の社寺」を参詣するということ。何かしなければ地域は良くはならないと解っていても、思っているだけで行動できない人が殆どです。我々が Dare to Act (思い切って行動) することで、地域社会に新しい価値を生み出した。  
私達JCI日光は、今まで誰もやろうとしなかった「新しい価値」の創出を、地域のリーダーとして率先して行った。  
その結果、市民に地域の率先して行動することの重要性を気付かせることができた。  
そして、地域のために積極的に行動する市民を創出することができた。

私達JCI日光は、以上の結果を、参加者に対するアンケート、意見交換会という方法で分析した。

・アンケートは、本事業の参加者に対して無作為に、本事業の印象・感想などについて記述してもらう形式で行い、192名の参加者から回答を得た。

・意見交換会は、本事業終了後、JCI日光のメンバーと実行委員会のメンバーとで行いました。

本事業の意義や反省点、今後に向けての提案などについて、自由に議論した。

・アンケートの結果

回答者の93%が「本事業を評価する」と回答した。

自由回答欄に寄せられた主な意見は次の通り

「『日光の社寺』（昔からある価値）は知ってはいたが、普段知らなかった夜の『日光の社寺』の魅力（新しい価値）を知ることができてよかった。」

「JCI日光のメンバーの積極的な取り組みを称えたい。」

・意見交換会の結果、主な意見は次の通り。

「本事業は、JCI日光が積極的に Dare to Act しなればできなかった。これからもJCI日光がリーダーとなっ

て本事業を続けていってほしい。」

「これからは、JCI日光だけでなく、市民や各団体、地域の商店などが積極的に行動することが必要。JCI日光と一緒に協力して事業遂行することが大切だ。」

・アンケートからは、多くの人々に率先して行動することの重要性を気付かせる事ができ、地域社会の為に自主的に行動する人々を作った。

・意見交換会からは、市民や各団体が、積極的に行動に移そうと意識を変えたことを確認できた。

・本事業の後、「日光の社寺」のうち一つの寺が、独自にライトアップ事業を始めた。

・本事業がきっかけとなり、地域の旅館組合が地域の史跡をライトアップする事業を始めた。

・本事業を行ったことにより、私達JCI日光の運動に、積極的に参加する市民が増えた。

私達JCI日光が、地域のリーダーとして、率先して行動したことにより、以上のことが実現した。

主語を忘れないこと、単語は7つ以下で1文とすること

<p><b>行動:</b></p>	<p>2012.1~4 企画内容検討、実行委員会立ち上げ準備</p> <p>2012.5 日光の社寺、日光市、観光協会等関係団体への協力依頼</p> <p>2012.6.4 実行委員会立ち上げ</p> <p>2012.6~7 資金集め、ポスター作成・配布、備品準備</p> <p>2012.8 首都圏でのPR活動</p> <p>2012.9 チラシ作成、配布</p> <p>2012.10 行政への許認可関係申請、プレスリリース、 運営関係者への全体説明会</p>
<p>全部で 200 字以上 2000 字以内程度</p>	<p>2012.10.30 ライト設営準備、備品搬入</p> <p>2012.11.1 事業実施</p> <p>2012.11.2 事業実施</p> <p>2012.11.3 事業実施</p> <p>2012.11.4 後片付け</p> <p>2012.11~12 アンケート集計・分析、各所への支払</p>

	<p>2013.1～2 事業報告書作成</p> <p>2012.3 意見交換会の開催</p>
<p><b>考察や推奨</b></p>	<p>私達JCI日光は、本事業を通して、まず第一に、地域の魅力や意味を深く理解する市民、地域社会を愛する市民を創造。</p> <p>その人々と共に、平和や普遍的価値を大切にする地域社会を創造するという目的達成を目指した。</p> <p>私達JCI日光は、営利企業でもなく、イベント団体でもない。</p> <p>地域のリーダーとして、地域社会を変革し、地域の人々を積極的な変化に向けての行動を促す運動を行う団体である。</p>

	<p>よって私達JCI日光は、目的達成に向けて、多額のお金をかけて新しいものを作らない。</p> <p>現にある世界文化遺産「日光の社寺」にさらなる魅力という付加価値をつけた。</p> <p>そのことを、地域のリーダーとして率先してやってみせた。</p> <p>結果、先記の目的を達成でき、さらに世界平和を希求し、積極的に行動する人々を創造することができた。</p>
	<p>しかしながら、日光を訪れる、日光に住むすべての市民が、本事業に関わってはいない。</p> <p>私達JCI日光は、私達の地域を、これから先も明るい豊かな地域にしていくため、日光を訪れる、日光に住むすべての市民が、積極的に行動する人々になるために、運動を続けていかなければならない。</p> <p>ゆえに、本事業では、「日光の社寺」への着目、ライトアップという手法を用いたが、これ以外の地域の資源・宝への着目、別の手法も考えなければならない。</p>

本事業は、「日光の社寺」をライトアップするというだけのイベントではない。

目的に掲げたように、地域社会を愛する市民、平和や普遍的価値を大切にする地域社会を創造し、積極的に行動する人々を創造する運動である。

私達JCI日光は、地域のリーダーとして、このことをしっかりと意識して行動する。

市民に対して、運動の意味を伝えていく。

そして、地域のリーダーとして、Dare to Act(思い切って行動すること)することの大切さを、本事業に関わるメンバーに伝えていく。

全部で200字以上

本事業に関して、特に実行委員会を構成した各団体(日光市、観光協会など)から、以下のような意見があった。

- ・内容に物足りない部分もあるが、さらなるアイデアを加え、より充実した事業に発展させてほしい。(観光協会より)

- ・本事業を知らない人がまだまだ多い。より早い時期からのPRを行おう。(日光市より)

- ・素晴らしい事業なので、NHKも連携したい。

折りしも、日光は東日本大震災・福島原発事故による風評被害で多くの損害を被った。

については、本事業のオープニングに、子どもたちの合唱を行い、皆で震災復興、平和を祈る場を作りたい。(NHKより)

→このNHKの呼びかけにより、2012.11.1、本事業のオープニングセレモニー実施。

ライトアップされた世界遺産の下で、子どもたちや地元出身の歌手による合唱実施。

東日本大震災からの復興と平和の大切さを、市民みんなで誓った。

2012.11.1

- ・NHK(ローカルテレビ局)にて、本事業のオープニングイベントの様子が報道された。

- ・FM栃木(ローカルラジオ局)の地域情報番組で紹介。

本事業について、実行委員長(JCI日光理事長)のインタビューが報道された。

- ・下野新聞(ローカル新聞社)から、本事業について取材され、記事掲載された。